

氏 名 まつ い きよし
松 井 淳



所 属 ・ 職 名 教育実践開発講座・教授
(環境・野外教育系)

研究室電話番号 0742-27-9195
(ダイヤルイン・FAX 兼用)

電子メールアドレス kmatsui@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 京都大学大学院理学系研究科博士課程単位取得退学(1988)
博士(理学, 京都大学 1995)

所 属 学 会 等 日本生態学会, 種生物学会, 奈良植物研究会, British Ecological Society

専 門 分 野 植物生態学・保全生態学

研究と教育について

植物の繁殖の過程で起こるさまざまなことから - 性表現・送受粉・結実・食害・種子散布など - について研究しています。また春日山や大台ヶ原・大峰山脈などの奈良県の自然, 木津川や鹿背山など近隣の里山里地の自然のあり方についても関心を持っています。

主 な 研 究 業 績

- Matsui, K. 1991. Pollination ecology of four *Acer* species in Japan with special reference to bee pollinators. *Plant Species Biology* 6: 117-120.
- Matsui, K. 1995. Sex expression, sex change and fruiting habit in an *Acer rufinerve* population. *Ecological Research* 10: 65-74.
- Matsui, K., Ushimaru, A. & Fujita, N. 2001. Pollinator limitation in a deceptive orchid, *Pogonia japonica*, on a floating peat mat. *Plant Species Biology* 16: 251-255.
- Sakai, A., Matsui, K., Kabeya, D. & Sakai, S. 2003. Altitudinal variation in lifetime growth trajectory and reproductive schedule of a sub-alpine conifer *Abies mariesii*. *Evolutionary Ecology Letter* 5: 671-689.
- Kohzu, A., Matsui, K., Yamada, T., Sugimoto, A. & Fujita, N. 2003. Significance of root depth in mire plants: Evidence from natural ¹⁵N abundance. *Ecological Research* 18: 257-266.

主な授業担当科目

環境教育各論(野生生物学), 保全植物科学, 植物生態学, 自然誌概説 A
生物学実験, 生態学実験, 系統学実験

学 会 活 動 奈良植物研究会 編集幹事

社 会 的 活 動 NPO 法人森林再生支援センター 理事
自然配植技術協会 理事
奈良県自然環境保全審議会委員

講 演 の テ ー マ 「花から実まで」, 「植物の性表現」, 「外来植物と在来植物」, 「大台ヶ原・大峰山脈の森林」, 「春日山の植物」